

ポラス初の「コンパクトマンション」発売

ポラスグループ マンション事業



ポラスグループが都営新宿線「菊川」駅徒歩2分の地でコンパクトマンション「ルピアシェリール森下」の販売を開始した。(2面 詳細) メインターゲットを

单身者としたコンパクトマンション初となるものである。

ポラスグループはマンションの実績を大きく伸ばしている。ポラスグループでマンションを手掛けているのは中央住宅マインドスクエア事業部である。売

上高の推移をみると、7年前は約30億円だったが、2018年度は100億円を達成、今期は150億円超を見込んでいる。さらに5年後には200億円を

計画している。

ポラスグループはマンション事業において同グループ初となるものである。

ポラスグループはマンションと戸建住宅との複合による販売もそのひとつである。より駅に近いエリアでマンションを販売し、さらに離れたエリアに



「ルピアシェリール森下」の外観

戸建住宅を分譲する。用地を取得する際に、販売をマンション化、戸建住宅のどちらかに限定しないで検討してきた。例えば、マンションと戸建住宅との複合による販売もそのひとつである。マンションを手掛けているのは中央住宅マインドスクエア事業部である。売

すると、用地を柔軟に取得することができる。コンパクトマンションの販売はモデルルームを設置できないことから、完成販売にする

という。さらに、中古マンション1棟のリノベーションによる販売も行つ